

補助金情報

平成24年度市町村振興総合補助金
魅力ある地域づくり事業仮要望受付中

宮城県は、住民参加による個性重視の地域づくり活動で、民間団体(非営利)が行う地域資源を活用した地域活性化に資する新規事業に補助金を交付予定です。窓口は市町村となります。

- 補助対象経費:補助事業に直接要する経費・事務費
(注)補助対象経費は参加費、入場料等の特定財源を抜いた額となります。
(注)団体運営費や事務機器、備品購入、汎用性のあるものについては対象外。
 - 補助額・補助限度額:補助対象経費の1/2以内とし、50万円以上500万円以下
(注)事業費(参加費、入場料等を控除した補助対象経費)100万円以上の事業が対象となり、団体として最低50万円の資金が必要となります
 - 相談受付期間:平成23年12月20日(火)まで
 - 連絡先:石巻市企画部市民協働推進課0225-95-1111(内線4238, 4237)
- ※なお、上記の内容については、現段階のものであり、今後、事業の見直しの過程において変更となる可能性もありますのでご了承ください。

NPO取材日記

登録団体さんの会議にちょっとお邪魔させて頂き、活動状況や、団体さんの今後についてお話を伺いました。



石巻地区日本中国友好協会

主な活動として、中国語講座・中国映画の上映会・日中料理教室・春節祝賀会・機関紙「黄河」の発行等をされています。会員の方々が被災され、震災後は活動が停滞して、映画の上映場所(岡田劇場、石巻文化センターなど)も被災の為使用できず、映画上映会も開催できなかったそうです。来年、春節祝賀会を開催されるそうです。中国語講座なども、来年に向け開催を検討していくとのことでした。

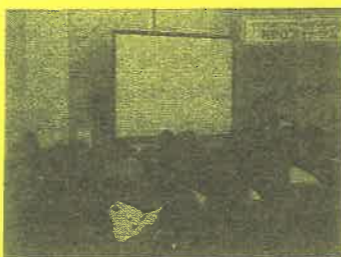
シニアのためのネットワーク石巻

石巻市立病院で院内案内や車椅子利用者さんの介助など、患者さんのサポートをされてきた団体さんです。会としては現在活動をお休みされていますが、それぞれ個人で他のサークルでの活動や、ボランティア活動をされているそうです。今までは原則として活動は病院内で行ってききましたが、現状を踏まえ、病院の中以外でできることを模索中とのことでした。「このまま会を自然消滅させたくない。活動が停滞していても、メンバーで集まり、話し合っていく場はこれからも開いていきたい。」とお気持ちを聞かせて下さいました。



～お話を聞かせて下さった団体様、どうもありがとうございました～

編集後記 11月19日(土)みやぎNPOプラザの開館10周年を記念してNPOフォーラムが開催され、パネルトーク「みやぎのNPO～これまでの10年、これからの10年」に(特活)いしのまきNPOセンター専務理事・木村正樹氏がパネラーとして出席しました。石巻市NPO支援オフィスも、来年開館10周年を迎えます。オフィスでも、今回のNPOフォーラムのような記念イベントを開催できたらいいなと思っています。それから…んぼん舗祝100号！(ひっそりと)んぼん舗の歴史を載せようという話になり、過去のんぼん舗を読み返したり、紙面のレイアウトを考えたり、楽しい作業でした。いつもとちょっと違うんぼん舗が出来上がりました。読んで下さっている皆様、ありがとうございます。これからもどうぞんぼん舗をよろしくお願い致します。



お詫びと訂正

前号(11月号)の登録団体インフォメーション欄、NPO法人よりそって石巻さんクリスマス会のお知らせに記載間違いがありました。会費:1000円(保険料含む)となっていますが、100円(保険料含む)の間違いです。大変申し訳ありませんでした。訂正してお詫び申し上げます。

石巻市NPO支援オフィス通信
月刊 **んぼん舗**
平成23年12月号 第100号 毎月10日発行

発行日 2011年12月10日
発行 石巻市NPO支援オフィス
〒986-0832 宮城県石巻市泉町3丁目1-63
TEL/FAX 0225-23-3641
E-mail nposhien@pluto.plala.or.jp
URL http://www.ishinomaki-npo.jp/

祝!! 100号

ついに、石巻市NPO支援オフィス通信「んぼん舗」が100号を達成いたしました。今回は記念特大号です。

んぼん舗100号発行に寄せて、特定非営利活動法人いしのまきNPOセンター代表理事・佐々木万亀夫様、石巻市企画部市民協働推進課長・山下和良様より、お祝いの言葉を頂きました。

「んぼん舗」100号発行に寄せて

特定非営利活動法人
いしのまきNPOセンター代表理事 佐々木 万亀夫



石巻市NPO支援オフィス通信「んぼん舗」の創刊は2002年6月であり、石巻市NPO支援オフィス(以下オフィス)のオープンが2002年6月6日ですので、「んぼん舗」の歴史はオフィスの歴史でもあります。オフィスのオープン当時の登録団体は7団体でしたが、現在は80団体(2010年度)に増えており、「んぼん舗」もこれと並行して、助成金、イベント、各団体の活動などの情報を伝えてきました。想いかえせば多くの皆様に支えられてきた100号発行だと思えます。

今年3月11日に発生した東日本大震災により石巻圏域は大きなダメージを被りました。しかしながら、皆様のお力添えで「んぼん舗」とオフィスはまた歩みを始めました。微力ではありますが、皆様と共に石巻圏域の復興に貢献できるよう努力して参りたいと思っております。今後ともご支援をお願い申し上げます。

「んぼん舗」100号発行に寄せて

石巻市企画部市民協働推進課長 山下 和良

石巻市NPO支援オフィス通信「んぼん舗」100号の発行にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。初めに、この度の東日本大震災により被災なされましたNPO関係者の皆様に対し、心よりお見舞いを申し上げます。今回の未曾有の大震災により、本市も甚大な被害を受けましたが、復興に向けて一步一步前進していく所存でございますので、今後とも皆様のお力添えをよろしくお願い致します。さて、石巻市NPO支援オフィス通信「んぼん舗」は、NPO団体の皆様と支援オフィスを繋ぐ情報紙として、登録団体の活動状況や施設情報、各種助成金情報等を掲載するなど、NPO団体の皆様への情報提供のみならず、市民公益活動について、市民の皆様にも知ってもらえる貴重な情報源の一つとなっております。今回、「んぼん舗」が発行100号を迎えられたことは、ひとえにNPO団体の皆様や関係者のみならず、読者(市民)の皆様によって達成することができた記念号であると感じております。今後ともNPO団体と市民を繋ぐ情報ツールとして、引き続き200号、300号と発行できますことをご祈念申し上げます。

